

時代刷新第3466号・(公財)協和協会第4002号  
令和5年6月19日

各位

党派を超えて国家的課題を追求する

## 公益財団法人協和協会 時代を刷新する会

両団体執行理事 清原淳平

### 交通部会のお知らせ(第295回)

日時 令和5年6月27日(火) 午後1時半～3時半  
場所 参議院議員会館 地下1階 B108会議室  
千代田区永田町2-1-1

◆国会議事堂前駅(丸の内線・南北線)①番出口より下車2分、永田町駅(有楽町線・半蔵門線)①番出口より下車5分。当日、午後1時より、議員会館玄関にて、通行証を差します。その時刻前に到着された方は、恐縮ですが、受付脇のロビーにてお待ち下さい。会議開始後にお越しの方は、受付に「B108会議室に行きたい」旨お伝え下されば、お迎えに参ります。

- 議題
- 1、開会挨拶  
挨拶 吉村幸晴交通部会長代理
  - 2、「道路交通法施行規則の一部を改正する内閣府令案」に対する意見の募集について
  - 3、令和5年5月末における交通事故の発生状況について  
解説 警察庁交通企画課 水田隆三課長補佐(警視)

報告 去る5月23日開催の第294回交通部会は、吉村幸晴部会長代理が議長を務め行われた。

まず、吉村部会長代理より、開会挨拶があった。5月11日～20日、春の全国交通安全運動が行われた。他のニュースの陰に隠れ、大きく取り上げられることはなかったが、地方では盛んな啓発活動が行われたと聞いている。そんな中でも、愛知では飲酒運転で3人が死傷。東北道ではバス事故で車外に出た3人が死亡する事故があった。また、損保会社大手3社も、減益したようだ。交通事故による保険金の支払い増加も原因の一つと決算書類には書かれていたようだが、死亡事故は減っても、物損事故は増えているようで、その修理にかかる材料費や人件費が上がっており、それが保険金の支払いの増額につなが

っているのだという。

次に、警察庁交通局交通企画課水田隆三課長補佐(警視)より、「自転車に関する交通事故の状況」について、解説があった。自転車に関する交通事故は、令和2年にコロナ禍で8万件から6万7千件と大幅に減少した後、3年、4年と件数と構成比は微増傾向にある。児童・生徒については、4月から6月にかけて増加する傾向にある。要因としては、通学に使い始めて、慣れた頃に事故に遭うことが多い。死者数のうち7割は何らかの交通違反がある。死者数の5割強は頭部に致命傷を負っており、着用と非着用を比較して致死率は2.6倍の差があることから、ヘルメット着用の重要性を改めて強調したい。

次に、「令和5年4月末における交通事故の発生状況」について解説があった。令和5年4月末までの交通事故発生件数は約9万7千件で3千件の増、死者数は798人で45人の増であった。4月中は6人減っている。自動車と二輪車の乗車中が増え、歩行中が微減であるが、原因については調査中である。

その後の意見交換では、○熊本のヘルメット着用率が高いのは、令和4年10月に全国に先駆けてヘルメット着用を努力義務化した条例制定も要因に挙げられるのではないだろうか。○認知機能検査において認知症の恐れと判定された者のうち、一定期間後に再度医師の診断が必要とされた8906人について、その後の診断で免許取消となった者は585人、免許停止となった者は13人で、残りの大部分は認知機能検査を繰り返し受検している状況である。○自転車乗用中の高齢者にこそヘルメット着用を勧める対策をしたい。高齢者の歩行中の事故防止活動は行っているが、それと同等の対策が求められる。○東京都ではヘルメット購入に補助金を出すと知事がコメントしたようだが、いつから実施されるのかは不明である。

★資料代 会員500円  
6月27日(火)の交通部会(参-B108)

出・欠 (いずれかに○印)

事務局宛FAX 03-3507-8587

御芳名 \_\_\_\_\_

貴方様のFAX \_\_\_\_\_ 電話 \_\_\_\_\_

テロ対策への警備からの要請上、会員に限ります。

非会員で参加希望者は、2日前までに履歴書をご提出下さい。

(非会員の会費は二千元となります。)

協和協会事務局 ☎03-3581-1192 時代を刷新する会事務局 ☎03-3272-4320  
当日連絡先 080-9292-2620(高津)